

## I 運動の基本方針

これまで「健康・友愛・奉仕」という3本の旗印のもと、「健康づくり・介護予防活動」、「友愛活動」、「子どもの見守り」、「消費者被害防止」の活動などを行い、地域の安全と安心に貢献してきた老人クラブも、平成26年度から5年間にわたり「全国100万人会員増強運動」に取り組んだにもかかわらず依然として会員減少は続き、令和2年度にはピーク時の半数に満たない状況となりました。

これに加え、老人クラブを牽引する役員のなり手不足や活動の中核となる若手会員の不足が深刻化し、さらには、令和2年当初から世界的に蔓延した新型コロナウイルス感染症問題の収束が見えない中、老人クラブ活動に大きく影を落としています。

このような状況を鑑み、私達老人クラブでは、今年度魅力ある老人クラブ活動づくり、会員増強に引き続き取り組むとともに、感染症予防に配慮した新しい生活様式の中にあっても、私たちの強みである組織力をもって新しい活動様式に取り組み、行政や社協を始め関係団体と連携し、フレイル予防、健康長寿の延伸と地域における支え合い活動を広げ、地域の安全・安心づくりに取り組むこととします。

### <公益事業の4つの柱>

- 1 健康づくり・介護予防活動の推進
- 2 地域支え合い活動の推進
- 3 活動活性化に向けた取り組み
- 4 地震等災害被災者支援及び復興活動の推進